

# 令和3年度事業報告

自令和3年4月1日

至令和4年3月31日

## I. 事業概要

大阪府消防協会は、昭和23年3月1日に発足し、これまで消防力の充実強化並びに防火防災思想の普及徹底及び消防団員の福祉増進を図り、大阪の消防の発展に寄与することを目的に事業を行なってきた。公益法人制度の改革により、平成25年6月3日に公益財団法人大阪府消防協会へ移行し発足した後も引き続き、防火防災意識の向上と消防思想の普及促進及び消防機関相互の連携協調を密にし、消防団員等の消防知識技能の向上及び消防団等の活性化を図るとともに社会の災害防止及び公共の福祉増進に寄与するよう様々な事業に取り組んでいる。本事業報告は令和3年度に実施した事業について報告をする。

### 1. 公益目的事業1

防火防災意識の向上及び防火防災思想の普及促進を図り、また、消防団員等の士気の高揚と団結強化を推進する事業を行うことにより、安心・安全なまちづくりに寄与した。

### 2. 公益目的事業2

府民の生命、身体、財産を火災等から守るとともに各種災害による被害を軽減するため消防技術の向上及び士気の高揚及び消防団等の組織の強化を図る事業を行い、災害等に対して強固なまちづくりの実現に寄与した。

### 3. その他の事業

消防団員等を対象とした表彰事業並びに各種共済事業及び退団時における感謝状等の給付等の事業を行い、消防団員等の業務に対しその功績を顕彰すること、また、福利厚生を充実させることにより、士気の高揚並びに防火意識の向上を図ることに寄与した。

### 4. 法人の運営に関する事業

評議員会・理事会等会議の開催及び運営を行った。

令和3年度に実施した各事業の実施状況について以下にその説明及び実績を報告する。

## II. 事業説明及び事業実績

### 1. 防火防災思想の普及に関する事業（公益目的事業1）

- (1) 防火啓発グッズ（タッチペン）を作成し、府民へ配布した。また、マスクや衣類に貼るシールを作成し消防関係者に配布を行い、日頃から消防団の広報で府民の防火意識の向上を図った。
- (2) 消防庁、公益財団法人日本消防協会、大阪府と連携し、防火ポスターを配布するなど防火防災思想の普及に努めた。
- (3) 防火図画の募集・入賞者に対して表彰した。（主催：大阪府、共催：大阪府消防協会、大阪府幼年・少年・婦人等防火委員会）
- ① 募集者数 12,810 名
- ② 大阪府消防協会会長賞
- |     |               |     |
|-----|---------------|-----|
| 入賞者 | 富田林市立大伴小学校1年生 | 他2名 |
| 入選者 | 豊中市立南桜塚小学校1年生 | 他9名 |
- (4) 支部において、防火図画・習字作品募集を行なったほか、防災イベント等に参加し啓発グッズを配布するなど防火防災活動を行った。

### 2. 消防殉職者の慰霊に関する事業（公益目的事業1）

- (1) 大阪府消防殉職者遺族会の運営
- 消防殉職者の遺徳を顕彰し、遺族相互の親睦と情報交換を行った。
- (2) 大阪府消防殉職者慰霊祭の開催
- 殉職された消防職・団員の遺徳を偲び、今後消防防災活動等による殉職事故を起こさないことを決意するとともに、改めて防災意識の喚起を行なう目的で慰霊祭を実施した。新型コロナウイルスの影響により規模を縮小して行った。
- |      |               |
|------|---------------|
| ところ  | 大阪府立消防学校      |
| 実施日  | 令和3年10月15日（金） |
| 参加人員 | 32名           |

(3) 新型コロナウイルス感染拡大により中止とした事業

①全国消防殉職者慰霊祭への出席

第40回全国消防殉職者慰霊祭は令和3年9月28日(火)に日本消防会館(東京都港区)にて行われたが、新型コロナウイルスの影響により規模を縮小して実施されたため大阪府からは参列していない。

3. 消防団員の教養訓練に関する事業(公益目的事業2)

(1) 基礎教育の実施

入団3年未満及び教育訓練未受講の消防団員を対象に、消防に関する基礎的な知識及び技術を習得し、資質の向上及び士気の高揚を図ることを目的として次のとおり実施した。

学 校 教 育 実 施 日	支 部 名	市町村教育 実 施 日	修 了 人 数
令和3年10月24日(日)	中河内地区支部 北河内地区支部	年間	39名 57名
令和3年11月7日(日)	三島地区支部 豊能地区支部		46名 29名
令和3年11月21日(日)	泉北地区支部 泉南地区支部 南河内地区支部		23名 34名 35名

研修内容 消防法規、規律訓練、消防操法等  
ところ 大阪府立消防学校及び各市町村

(2) 幹部教育の実施

班長以上の階級にある幹部及び幹部昇進予定者に対して行う幹部として一般的に必要な教育訓練を行なった。

(ア) 初級指導課程の実施

班長・部長級の消防団員を対象に、消防団の指導的立場に応じた訓練を次のとおり実施した。

研修内容 安全管理、訓練礼式等  
ところ 大阪府立消防学校及び各市町村  
実施日 学 校：令和3年11月28日(日)  
市町村：年間  
修了人数 38名

(イ) 現場指揮課程の実施

部長以上を対象に、現場の指揮について実践的な訓練を実施した。

研修内容	救助救命訓練、水災活動訓練、火災防ぎょ等
ところ	大阪府立消防学校及び各市町村
実施日	学 校：令和4年1月16日（日） 2日間実施するところ、うち1日は新型コロナウイルスの感染拡大により中止
	市町村：年間
修了人数	1名

#### (ウ) 分団指揮課程の実施

分団長級を対象に、消防団の分団本部等における指揮に関する訓練を実施した。

研修内容	防災、現場指揮、安全管理等
ところ	大阪府立消防学校及び各市町村
実施日	学 校：新型コロナウイルスの感染拡大により中止
	市町村：年間

#### (3) 消防団幹部候補中央特別研修への参加

日本消防協会主催で映像配信にて行われた、第21回消防団幹部候補中央特別研修に次のとおり推薦し参加させた。

女性消防団員の部	
と き	令和4年2月
参加者	1名（北河内地区支部より推薦）

#### (4) 新型コロナウイルス感染拡大により中止とした事業

##### ① 大阪府消防大会

大阪府との共催により、消防団員の団体規律の向上を図るとともに消防技術を練磨し士気の高揚を図り消防体制を強化する目的により、大阪府立消防学校にて実施する予定であったが中止とした。

##### ② 全国消防操法大会への参加助成

日本消防協会主催の全国消防操法大会に大阪府代表と出場する消防団に対して経費の一部を助成する予定であったが大会は中止となった。

##### ③ 支部消防総合訓練

消防団員の団体規律の向上を図るとともに消防技術を練磨し消防力を強化するため、支部単位にて消防団員・車輛機械を結集し実施する予定であったが中止とした。

##### ④ 専科教育「機関科」

消防車輛の運行に従事し、若しくは従事する予定の者を対象に、小型ポンプ操作、運用等についての研修を大阪府立消防学校にて実施する予定であったが中止とした。

##### ⑤ 消防団幹部等特別研修への派遣

日本消防協会主催の第48回消防団幹部特別研修並びに第21回消防団幹部候補中央特別研修（男性の部）に派遣する予定であったが辞退した。

⑥ 消防大学校団長科入校促進事業の実施

消防団の資質向上を図る一環として、消防団長及び副団長が消防大学校団長科へ入校するための経費を助成する予定であったが、希望者がなかったため実施していない。

4. 消防団活性化に関する事業（公益目的事業2）

(1) 女性消防団員活動活性化事業の実施

女性消防団員のかかわる事業の円滑な推進並びに相互の連携・交流を図ることを目的に、その活動を支援するとともに、各消防団より推薦された女性消防団員の委員による会議を次のとおり実施した。

と き 令和3年12月11日（土）  
と ころ ホテルアウィーナ大阪

(2) 大阪府消防関係者合同研修会の実施

消防長、消防団長及び府市町村消防関係者を対象に、大阪府内の消防力の強化及び情報交流による活性化を図るため、次のとおり研修会を実施した。

と き 令和3年11月30日（水）  
と ころ ホテルアウィーナ大阪  
主 催 大阪府・大阪府消防協会/ 後援 大阪府下消防長会  
講 演 「消防団の現状とこれからの取組みについて」  
総務省消防庁国民保護・防災部地域防災室長 田村一郎 氏  
参 加 者 98名

(3) 消防団員安全管理セミナーの実施

消防団長及び消防団事務担当者を対象に、消防団員の安全管理と健康管理の重要性の認識及び公務災害補償制度の理解を促進し、消防団員全体への啓発普及を図ることを目的として次のとおり研修会を実施した。

と き 令和3年7月29日（木）  
と ころ KKRホテル大阪  
主 催 大阪府消防協会・一般財団法人大阪市町村消防財団・  
消防団員等公務災害補償等共済基金  
講 師 消防団員等公務災害補償等共済基金 一本木正行 氏  
参 加 者 31名

(4) ホームページの運用

協会の事業並びに消防団・団員の活動等の PR を積極的に行い、消防団への理解を深めてもらうため、また、防災意識の向上につながるよう情報の提供に努めた。

(5) 消防団活動 P R 事業の実施

年間を通じ、消防団・団員の活動に対する府民の理解促進や消防団の機能強化に向け、大阪府及び市町村と連携し P R 活動に取り組んだ。

(6) 大阪府消防団充実強化研究会の実施

大阪府内の消防団が抱える様々な課題解決を目的として、府内の消防団長・消防長等を対象に、令和 3 年度は消防団員確保をテーマに掲げて、消防庁から派遣された講師による基調講演と府内消防団等の事例発表を中心とした内容で研究会を実施した。

と き	令和 4 年 2 月 19 日 (土) WEB 開催
主 催	大阪府・大阪府消防協会
講 師	加藤 實 氏 成蹊大学非常勤講師
事例発表	大阪府・摂津市・枚方市・河南町

(7) 新型コロナウイルス感染拡大により中止とした事業

① 全国女性消防団員活性化大会への参加

消防庁等の主催により徳島県で行われる予定であった全国女性消防団員活性化大会に府内の女性消防団員を参加させるとともに、その費用の一部を助成する予定であったが大会は中止となった。

② 若手消防団員研修会の実施

入団概ね 10 年未満の消防団員を対象に、次世代を担う消防団員の活動能力の向上および活性化を図るとともに相互の情報交換を通じて今後の府内消防団の充実発展することを目的として研修会を実施する予定であったが、中止とした。

## 5. 調査研究に関する事業（公益目的事業 2）

(1) 管外消防事情調査の実施

先進府県の消防団の活動や運営状況等の視察・調査・意見交換等を通じ、情報収集に努め、大阪の消防団の防災力の強化促進に努めた。

(2) 近畿地区消防協議会への参画



永年勤続章	208名
勤続章	259名
勤功章	238名
精勤章	287名

② 日本消防協会会長表彰

表彰旗	河南町消防団
竿頭綬	松原市消防団・藤井寺市消防団
功績章	11名
精績章	26名
勤続章	109名

(4) 永年勤続消防団員退団表彰の実施

大阪府消防協会表彰規程に基づき、勤続10年以上の退職する消防団員に対して、永年の功績を讃えるため感謝状の贈呈を行なった。

該当団員 185名

(5) サンケイ新聞社提唱の「大阪の消防大賞」の表彰の推薦

住民の安全確保のために日夜活躍する消防職・団員の功労を讃えることを目的とした「大阪の消防大賞」の「消防団員の部」表彰候補となる消防団を推薦した。

受章 消防団員の部（団体）河南町消防団女性分団・守口市消防団・岬町消防団・阪南市消防団

(6) 支部長表彰の実施

各支部において、優秀消防団員に対し各支部表彰規程に基づき支部長表彰を行った。

受章者 340名

7. 福利に関する事業（その他事業）

(1) 消防互助事業の実施

① 弔慰見舞金の支給

消防団員の消防防災業務中の死亡、重度障害、傷痕及び罹災に対し、大阪府消防協会弔慰見舞金支給規程に基づき支給を行なう事務を行なった。

交付：なし

② 退職消防団長への感謝状等の贈呈

退職した消防団長に対して、その功績を讃えて感謝の意を表するため、感謝状とともに記念品を贈呈した。

該当団長 6名



③ 記念品の贈呈

褒章を受章した消防団員に対して、その功績を讃えて記念品を贈呈した。

藍綬褒章 12名（春・秋）

(2) 消防団員の福祉厚生事業の実施

① 消防団員等福祉共済事務

日本消防協会において、昭和44年7月1日から消防団員等の福祉共済制度が設けられ、大阪府内42消防団9,575名が加入している。その加入に際する事務並びに請求及び交付の手続き事務を行った。

交 付：入院見舞金64件・遺族援護金14件・生活援護金1件・障害見舞金1件

② 消防個人年金事務

日本消防協会において行われている個人年金事業の加入促進等の事務を行なった。

③ 婦人消防隊員等福祉共済事務

日本消防協会において、平成4年4月1日より婦人消防隊員等の福祉共済制度が設けられ、大阪府内276名が加入している。その加入に際する事務並びに請求及び交付の手続き事務を行った。

交 付：なし

④ 消防育英会事務

消防育英会において行われている、消防活動により殉職又は重い障害が残った消防団員並びに消防職員の子弟に対する奨学金事業の申請等の事務を行った。また、育英会業務運営に協力した。

⑤ 火災共済事務

生活協同組合全日本消防人共済会において行われている火災共済事業に協力した。

加入者数：3,829名

交 付：風水雪害共済金4件

8. 法人の運営に関する事業（法人会計事業）

(1) 評議員会

次のとおり開催され、各案件について決議、承認を得た。

開催年月日	議事事項	会場
令和3年 6月17日(木)	報告案件 令和2年度事業報告について 1号議案 令和2年度収支決算について 2号議案 令和3年度事業計画の変更について 3号議案 評議員の選任について 4号議案 理事の選任について 5号議案 監事の選任について	書面
令和4年 3月23日(水)	1号議案 令和3年度補正予算について 2号議案 令和4年度事業計画について 3号議案 令和4年度予算について 4号議案 資金調達及び設備投資について 5号議案 年度途中の予算の補正について	KKRホテル大阪 白鳥

## (2) 理事会

次のとおり開催され、各案件について決議、承認を得た。

開催年月日	議事事項	会場
令和3年 5月31日(月)	報告案件 会長及び業務執行理事の報告について 1号議案 令和2年度事業報告について 2号議案 令和2年度収支決算について 3号議案 令和3年度事業計画の変更について 4号議案 評議員候補者の推薦について 5号議案 理事候補者の推薦について 6号議案 監事候補者の推薦について 7号議案 評議員会の開催について 8号議案 臨時理事会の開催について	書面
令和3年 6月17日(木)	1号議案 代表理事の選定について 2号議案 副会長の選定について 2号議案 常務理事の選定について	書面
令和4年 3月8日(火)	報告案件1 会長及び業務執行理事の報告について 報告案件2 大阪府消防協会会長表彰の被表彰者について 1号議案 令和3年度補正予算について 2号議案 公益目的事業について (1)表彰事業の変更認定申請 (2)公益目的事業統合の認定申請 3号議案 特定費用準備資金の運用について (1)資金の運用 (2)特定費用準備資金規程の改正 4号議案 令和4年度事業計画について 5号議案 令和4年度予算について 6号議案 資金調達及び設備投資について 7号議案 年度途中の予算の補正について 8号議案 評議員会の開催日程等について	書面

## (3) 支部長会議

支部との連携を密にし、協会事業の具体的な運営方法等を協議するため、次のとおり会議を行なった。

開催年月日	会場
令和3年4月28日（水）	書面
令和3年6月18日（金）	書面
令和3年7月19日（月）	K K R ホテル大阪 白鳥
令和3年11月30日（火）	ホテルアウリーナ大阪 信貴
令和4年3月7日（月）	書面

上記のほか、支部長連絡会議（書面）を1回行った。

（4）支部内団長会議

各支部において、年間を通じ支部内消防団長による会議を行なった。

（5）消火栓標識柱の設置に関する事務

消火栓標識柱設置に伴う道路占有許可等に関する諸官庁に対する申請等事務手続きを行なった。

### Ⅲ. 事業報告の附属明細書

令和3年度事業報告に関して、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので附属明細書は作成しない。